

(よく出てくる漢字) 各文:…かくぶん 最も:…もっとも 選ぶ:…えらぶ 主張:…しゅちよう

16

次のA〜Dには共通点があります。四つとも、「上の言葉と下の言葉の関係」が同じです。どのような関係にあるのか、40字以上、60字以内で過不足なく説明しなさい。句読点も字数に入ります。

- A 「特色」 …… 関係 …… 「顔色」
- B 「情熱」 …… 関係 …… 「熱気」
- C 「学力」 …… 関係 …… 「圧力」
- D 「理路」 …… 関係 …… 「進路」

関係が同じ

太線部までで40字

17

あとの①〜④の文章が持つ意味上の「骨組み」(対比構造)を、漢字一字の組み合わせで表現します。①・②はそれぞれ組み合わせが一つ、③・④及び〈例〉はそれぞれ組み合わせが二つになっています。

「骨組み」として最もふさわしい漢字をあとの〈語群〉からそれぞれ選び、〈例〉にならって番号で答えなさい。

答えとなる番号の順序は、文章の内容の順序に合わせること(例の※参照)。

〈例〉の答えで使われている2・4・6・12は、答えに使えません。同じ記号は一度しか使えません。答えに用いない記号も含まれています。

(組み合わせごとに完全解答)

〈例〉

多くのメンバーは、「また負けたよ、もうだめだ」「あきらめるしかない」などどつぶやいていた。しかし、キャプテンは違った。「負けたけど、一点差だったし、気にすることないさ。次こそ、がんばろう!」

「考え方」 …… 後 ↔ 前 (後ろ向き ↔ 前向き)

暗 ↔ 明 (暗い ↔ 明るい)

「解答」 …… (6) ↔ (2)

(4) ↔ (12)

(※) 順序も採点対象。たとえば、「6-2」を「2-6」とするのは不可。

ただし、たとえば「6-2」「4-12」を「4-12」「6-2」とするのは可。

① 「自由時間を増やしたほうがいいと思います。そのほうが楽しいからです」と、ある子が言った。自由時間を増やすことには賛成だけど、「楽しいから」ではなく、もっとみんなが納得するような説明をしないとイケない。

② 「全米一位」といったキャッチコピーのついた映画は多い。しかし、それが多くの人から本当に高く評価されているとは限らない。

③ 「私と小鳥とすず」という金子みすゞの詩があるが、「私」と「小鳥」と「鈴」をくらべるのは、おかしいと思う。だって、くらべようがないじゃないか。たとえば鈴だったらカスタネットとくらべるとか、枠組みを狭くすべきだろう。要するに観点をそろえるべきなんだ。

④ 転校した友だちと毎週続けていた手紙のやりとりも、毎週が毎月に、毎月が毎年になり、そしていつしか、止まってしまった。それを話すと、父は言った。「人間関係というのはそんなものだよ」

〈語群〉

1 損	2 前	3 異	4 暗	5 悪	6 後	7 近
8 理	9 親	10 遠	11 多	12 明	13 情	14 得
15 名	16 疎	17 実	18 一	19 同		